

あきたかたMeet-up~ #保育現場について語ってみる~

1月25日(木) ㊟クリスタルアージョ

このまちの保育士が仕事に誇りとやりがいを持ち、安心して働き続けられる環境づくりとは? 認定こども園、保育園(所)に勤務する保育士14人が参加し、保育現場の現状を共有。満足度が上がる働き方などについて意見を交わしました。



おしゃべりピアノ2024

2月4日(日)

㊟クリスタルアージョ

4人の講師がピアノとオカリナを演奏し、クラシックの名曲からアニメ曲まで披露。楽器に関する興味深いトークもありました。子どもから大人まで幅広い人が音楽の魅力に触れ、心と体をリラックスさせるすてきな時間となりました。



エディオンピースウイング広島 オープニングイベント

2月10日(土) ㊟エディオンピースウイング広島

主催 株式会社サンフレッチェ広島

サンフレッチェ広島の新スタジアム「エディオンピースウイング広島」のグランドオープン記念イベントで「広島あきたかた神楽」のデモンストレーションを披露。チームカラーの紫色を基調とした大蛇8頭が、多くの観客の前で躍動しました。



サンフレッチェ広島 必勝祈願祭

2月13日(火) ㊟清神社

主催 株式会社サンフレッチェ広島

監督やコーチ、選手が清神社を訪問。選手がサインをしたための絵馬を奉納し、青山選手らが玉串を捧げました。今季は「エディオンピースウイング広島」に本拠地を移した記念すべきシーズン。タイトル獲得に向けて決意を新たにしました。



第36回桜守プロジェクト

2月25日(日) ㊟土師ダム周辺

主催 土師ダム桜守プロジェクト

ボランティア約100人が集まり、土師ダム周辺の桜の枝木切除・集積など手入れを行いました。また同日、株式会社 伊藤園の「わたしの街の未来の桜プロジェクト」で植樹を実施。桜の咲く美しいまちづくりの活動が、未来につながっています。



あいサポートアート巡回展示・ あきたかたほっこりアート展

2月20日(火)~29日(木) ㊟道の駅「三矢の里あきたかた」

主催 安芸高田市障害者自立支援協議会

障害者が自立し、社会への参加を促進するための作品展示会を開催しました。会場には、広島県あいサポートアート展入選作品と市内の障害福祉事業所を利用している方が創作した絵画など、多数の芸術作品が展示されました。



勝丸恭子講演会とマリンバ演奏会

2月29日(木) ㊟向原生涯学習センターみらい

主催 向原神楽大会実行委員会

第1部は、木製特有の温かい音色が楽しめるマリンバ演奏会。第2部は、NHK広島放送局気象キャスターとして活躍する勝丸恭子さんによる講演会「天気と天気予報のヒミツ」を開催。癒やしの音楽と興味深い講義で、楽しいひとときとなりました。



ハイ! スクール

吉田高校と向原高校の特色ある活動をシリーズで紹介します。

吉田高校

快進撃の秘密は、あいさつ練習でチーム一丸!

部員わずか9人の野球部が大躍進を果たしました。2023年の秋季中国地区高校野球大会広島県予選会で、なんとベスト16に輝いたのです。夏の大会で一勝もできなかった野球部が飛躍的成長を遂げた理由は、「あいさつ」にあると増田浩汰監督。「力はすぐにつくものではない。それならあいさつを徹底し、礼儀正しくて気持ちのいいチームだと思ってもらえるようにしよう」と決めました。毎日の練習で5分間のあいさつ練習を行い、試合前にも観客の前で同様にあいさつの練習。すると、地区予選で可部高校と沼田高校に勝利。県予選会では強豪・高陽東高校に白星をあげ、大きな自信を得ました。3月下旬からは春の地区予選がスタートしています。成長を続ける彼らへ、市民一丸となってエールを贈りましょう!

「おはよう、こんにちは、ありがとう、失礼します、はい」と、腹から声を出すと緊張がほぐれるのが良かったです。勝つごとにみんなの動きが良くなっていくのを感じました。広陵高校野球部の中井哲之監督から「あいさつがいい」と声を掛けてもらい、「ありがとうという言葉が大事にしてください」と教えていただいたのが心に残っています。親やマネージャーなど、自分を支えてくれている人やチームメイトに感謝を伝えていきたいです。

主将 高原 蒼さん(2年)



1年生5人、2年生4人で戦った2023年の秋の大会では、高陽東高校相手に2-0の金星。

